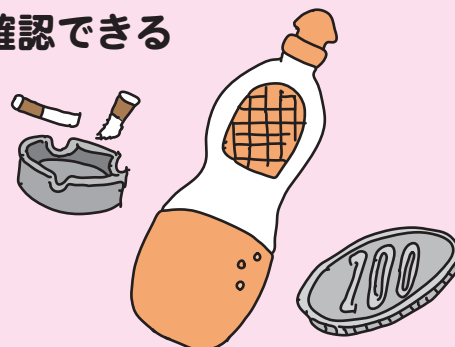


誤飲・誤食

まずは、何をどのくらい飲んだか確認する。
受診時には、誤飲・誤食したものの成分が確認できる
説明書や箱、ビンなどを必ず持参
しましょう。



次の症状を観察

- 意識がない
- けいれんが止まらない
- 吐き気・おう吐がある
- 呼吸がおかしい
- 塩酸・苛性ソーダ・除草剤・
パラコート・有機リン系・殺虫剤・
トイレ洗浄剤・業務用漂白剤
の誤飲

ひとつでもあてはまる

救急車を呼ぶ!

(P3参照)

- 意識があるが、顔色が悪い
- けいれんを起こした
- 飲み込んだ直後に激しくせきこ
んだ

ひとつでもあてはまる

すぐに受診!

(P1参照)

- 意識がある
- 活気がある
- 吐き気・おう吐がなく、食欲がある

すべてあてはまる

おうちで様子
を見ましょう

症状が改善しない、
悪化するようなら、すぐに受診

救急医療

救急車

けいれん

発熱

せき

下痢

おう吐

腹痛

発疹

誤飲・誤食

けが

やけど

熱中症

くすり

座薬

口・歯

災害時

吐かせてはいけない場合

- 6か月未満の乳児
- 意識障害、けいれんがあるとき
- 重症の心臓病、不整脈があるとき

上記以外で、誤飲した場合の応急処置

● 品名

● 応急手当

除光液・灯油・ガソリン
ベンジン等の揮発性物質

何も飲ませない

吐いたものが、気管に入り、肺炎等を起こすので吐かせない。

吐かせない
至急病院へ

トイレ用洗剤・漂白剤等の強酸・強アルカリ

牛乳・卵白を
飲ませる

無理に吐かせると食道等の粘膜を傷めるので吐かせない。

吐かせない
病院へ

金属・ボタン電池

何も飲ませない

医師に相談し、便の中に出てくるのを待つ。電池は成分が胃の中で溶けることがあるので、すぐ医師に相談する。

吐かせる
病院へ

タバコ

何も飲ませない

のどの奥を刺激して、すぐに吐かせる。

大部分の医薬品

水や牛乳を
飲ませる

のどの奥を刺激して、すぐに吐かせる。

パラジクロル・ベンゼン
ナフタリン・防虫剤等

水を飲ませる

防虫剤等は油に溶けやすく、毒物の吸収を早めるので、牛乳は飲ませない。

少量の誤飲ではほとんど無害なもの(1g・1ml未満)

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|----------|
| ● 食用油 | ● 絵の具 | ● クリーム | ● シリカゲル |
| ● 酒 | ● えんぴつ | ● 化粧水 | ● 線香 |
| ● 冷蔵庫用脱臭剤 | ● 消しゴム | ● 香水 | ● 蚊取マット |
| ● 保冷剤 | ● 墨汁 | ● ベビーオイル | ● 花火 |
| ● マッチの先端 | ● 粘土 | ● 乳液 | ● 靴墨 |
| ● ろうそく | ● 糊 | ● ベビーパウダー | ● 体温計の水銀 |
| ● インク | ● 石けん | ● 歯磨き粉 | |
| ● クレヨン | ● おしろい | ● シャンプー | |
| ● 炭 | ● 口紅 | ● ヘアトニック | |

★上記の場合でも身体に変化が見られる場合は受診しましょう。

異物の吐かせ方

☆異物が口の中に見えるときは、人差し指をほおの内側に沿って差し入れ、詰まっているものをかきだす。あわててのどの奥へ押し込まないように注意。

■乳児(1歳頃まで)の場合の処置

- ①うつぶせにした体を片腕にのせ、指であごを支える。
- ②太ももに腕をのせ、頭をさげる。
- ③背中の中を手のひらの付け根でたたく。頭をたたかないように指を曲げる。



■小児(1歳頃から8歳まで)の場合の処置

☆腹部突き上げ法(ハイムリック法)

※乳児には禁止

- ①子どもの背後から腕をまわし、片方の手で握りこぶしをつくり、みぞおちの少し下に当てる。
- ②他方の手で握りこぶしを握り、すばやく手前上方へ向かって圧迫するように突き上げる。



☆背部叩打法

太ももで体を支える、または抱き抱えて、頭を低くして、背中をたたく。



対応に困ったときの相談窓口

日本中毒情報センター(中毒110番)…一般専用電話【情報提供料無料】

大阪…☎(072) 727-2499

365日 24時間対応

つくば…☎(029) 852-9999

365日 24時間対応

たばこ誤飲事故専用電話【情報提供料無料:自動音声応答による情報提供】

☎(072) 726-9922

365日 24時間対応

救急医療

救急車

けいれん

発熱

せき

下痢

おう吐

腹痛

発疹

誤飲・誤食

けが

やけど

熱中症

くすり

座薬

口・歯

災害時

頭を打った時

次の症状を観察

- 意識がない
- 打った部分がへこんでいる
- 出血が止まらない
- けいれんがある
- 何回も吐く

ひとつでもあてはまる

救急車を呼ぶ!

(P3参照)

- 顔色が悪く、吐いたり吐き気がある
- 打った部分が、ブヨブヨ腫れてきた
- 目の動き(目つき)に異常がある
- 耳や鼻から出血がある
- すぐに泣かずに、泣くまで数十秒かかった

ひとつでもあてはまる

すぐに受診!

(P1参照)

ひとつもあてはまらない

おうちで様子を見て
通常の診療時間内に受診

症状が改善しない、
悪化するようなら、すぐに受診



家庭での対応と注意点

- ☆出血した場合は、乾いたタオルで強く圧迫する。
- ☆体をゆすったり、たたいたりしない。
- ☆すぐに泣いて、他の症状がない時でも数時間は安静にする。
- ☆吐き気の有無、ひとみの大きさ、目や手足の動きに注意する。



鼻血が出た時

赤ちゃんやこどもは、よく鼻血を出します。
鼻に指を入れたりして、粘膜が傷ついて出血するのが原因です。
ほとんどがすぐに止まりますので、心配はいりません。

家庭での対応と注意点

- ☆眉間を冷やす。
- ☆鼻翼(小鼻の少し上あたり)を圧迫する。
- ☆鼻血を飲み込まないように、頭を高くして、軽くおじぎをするような格好をとらせる。
- ☆止まりにくいときは、ガーゼをつめる。
- ☆止血しても、すぐに鼻をかまない。



やけど

流水や氷で冷やしながら、やけどの範囲、状態をよく観察しましょう。

やけどの重症度判断はとても難しいので、判断がつかない場合は病院を受診してください。



次の症状を観察

- やけどの程度が軽くみえるが、広範囲のやけど
(こどもの手のひらより広い)
- 範囲は狭いが、やけどの部分が白、もしくは黒くなっている

ひとつでもあてはまる

救急車を呼ぶ!

(P3参照)

- 水ぶくれができ、痛みが強い
- 顔面・関節部分・手のひらのやけど

ひとつでもあてはまる

すぐに受診!

(P1参照)

- やけどの範囲がこどもの手のひらより狭い
- 水ぶくれがない
- 痛みが強くない

すべてあてはまる

おうちで様子を見ましょう

症状が改善しない、悪化するようなら、すぐに受診

救急医療

救急車

けいれん

発熱

せき

下痢

おう吐

腹痛

発疹

誤飲・誤食

けが

やけど

熱中症

くすり

座薬

口・歯

災害時

広範囲の場合

- 衣服を着ていた場合は、脱がせずに衣服の上から冷やす。
- 流水、濡れタオル、氷などで冷やす。

広範囲に冷やしすぎると、低体温を引き起こすこともあります。そのような場合は、上から毛布などでくるみ、救急車を待ちましょう。



家庭での対応と注意点

しっかり冷やす

- ☆流水、濡れタオル、氷などで30分以上冷やす。
(市販の冷却シートは使用不可)
- ☆患部に直接勢いよく水をあてると水ぶくれがやぶれたり、長時間冷やしにくい。洗面器に受けるなどして水の勢いを弱めて冷やす。

民間療法はしない

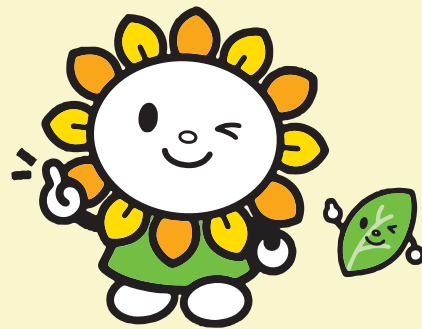
- ☆アロエを貼る、アンモニア(おしっこ)をかける、油をぬる等はしない。

小さい水ぶくれや触ると痛いとき

- ☆滅菌済みガーゼをあて、包帯で覆う。水ぶくれをやぶらないように注意する。

使い捨てカイロやぬるい湯たんぽ使用時の注意点

- ☆長時間同じ場所にあてていると低温やけどになることがあるので、十分注意して使用する。



熱中症

こんな環境に要注意

気温や湿度が高い場所では、体温調節の働きが悪くなり、熱中症を起こしやすくなります。特に、梅雨明けの時期、急に気温が上がり湿度が高い日、アスファルトやコンクリートの上、また風通しの悪い室内や車内では注意しましょう。

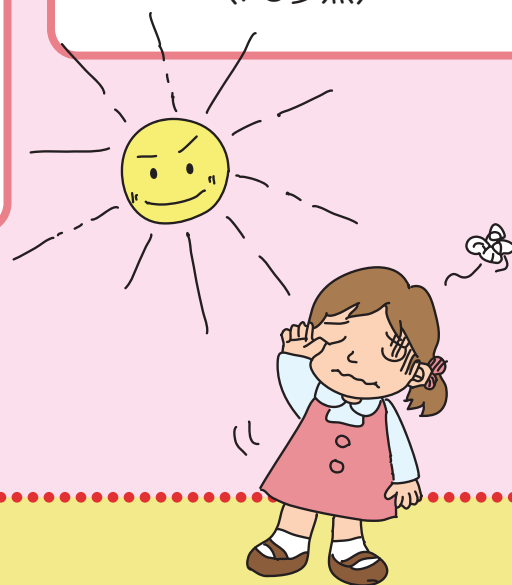
次の症状を観察

- 意識がない
- 脈がない、もしくはふれにくい
- 言動がおかしい、応答がにぶい
- 呼吸を苦しそうにしている
- けいれんを起こしている
- 高体温(体温が40℃以上)がみられ汗をかいていない
- 吐き気・おう吐があり、水分をとれない

ひとつでもあてはまる

救急車を呼ぶ!

(P3参照)



救急車が到着するまで

- 風通しのよい日陰へ移動し、からだを冷やす。
風通しのよい日陰に移動させ、足を高くして寝かせる。
(手足を末梢から中枢へマッサージするのも効果的)
着衣をゆるめて、水をかけ、風をおくる。
アイスノンなどで、首・脇のした・ふともものつけ根を冷やす。

反応がない場合は心肺蘇生法を救急車がくるまでくり返す (P4参照)

意識がある場合、次の症状を観察

- 顔が蒼白い
- めまいがする
- 筋肉痛や、手足・お腹・ふくらはぎがつって痛がり、けいれんする
- 頭痛・吐き気・おう吐があるが水分は自力でとれる

ひとつでもあてはまる

涼しい所へ移動して
水分を補給する

症状が改善しない、
悪化するようなら、すぐに受診
(P1参照)

- 0.2%食塩水(1Lの水に2gの塩を入れたもの)または、スポーツドリンクや経口補水液などを、少量ずつこまめに飲ませる。



★保護者の方へ★

- 毎年、炎天下の車中でこどもが熱中症で死亡するニュースが耳にされます。さほど暑く感じない日でも、車中は高温になることがあります。乳幼児はまだ体温調節機能が未熟であり、急激な温度変化にからだが対応しきれず、脱水症状を起こしやすいため、短時間で症状が重症化しやすいのです。

いかなるときも、車中にお子さんだけを残して
行かないようにしてください。

救急医療

救急車

けいれん

発熱

せき

下痢

おう吐

腹痛

発疹

誤飲・誤食

けが

やけど

熱中症

くすり

座薬

口・歯

災害時